くまもと市議会だより いちょう

令和5年 9月 vol.47

http://kumamoto-shigikai.jp 熊本市議会公式 ホームページ
http://www.facebook.com/kumamoto.shigikai 熊本市議会公式 facebook
https://www.instagram.com/kumamoto.shigikai 熊本市議会公式 Instagram

藤崎八旛宮例大祭　令和5年9月13日(水)～9月18日(月)

※実施期日、内容等に関しては変更になる場合がございますので主催者情報等でご確認ください。

令和5年 第2回定例会の概要 6/16～7/6 会期21日間

● 6月16日 本会議

・開会　・提案理由説明

● 6月20～26日 本会議

・一般質問(5日間)

6月20日 予算決算委員会理事会
6月21日 議会広報委員会
6月23日 議会運営委員会
6月26日 大都市行財政制度に関する特別委員会

● 6月28日 予算決算委員会分科会、部門別常任委員会

● 7月4日 予算決算委員会

・分科会長報告、締めくくり質疑、表決

7月5日 庁舎整備に関する特別委員会

● 7月6日 本会議

・委員長報告　・質疑、討論、表決　・閉会

提出議案と議決結果

市長提出議案	69件	… 原案どおり可決69件、否決0件
議員提出議案	9件	… 原案どおり可決6件、否決3件
請願	0件	

主な議案の概要

○令和5年度熊本市一般会計補正予算

総額 3,916億9,002万円(減額補正予算含む)

<主な内容>

●新型コロナウイルスワクチン接種経費	27億2,100万円
●LPガス価格高騰対策緊急支援事業	12億6,000万円
○社会福祉施設等物価高騰対策緊急支援事業	5億5,852万円
●学校等給食食材高騰対策緊急支援事業	2億9,160万円
●くまもとポイント事業	1億7,200万円
●公共交通利用促進事業	1億1,000万円
●公共交通事業者燃料費高騰支援事業	1億 700万円
●高齢者向け新型コロナウイルスワクチン接種移動支援経費	5,700万円
●物価高騰対策教育費臨時特別給付金給付事業	4,800万円

●…衛生費　●…商工費　○…民生費　●…教育費　●…総務費　●…土木費

○熊本市税条例の一部改正について

地方税法等の一部を改正する法律(令和5年法律第1号)の施行等に伴うもの。

<改正内容>

1 森林環境税を個人の市民税の均等割と併せて賦課徴収するための規定の整備
2 給与所得者の扶養親族等申告書の記載事項の簡素化
3 特定小型原動機付自転車(一定の要件を満たす電動キックボード等)に係る軽自動車税種別割の税率の整備
4 長寿命化に資する大規模修繕工事を行ったマンションに係る固定資産税の減額に関する規定の追加
5 地域経済牽引事業の実施に必要な土地等に係る固定資産税の課税免除に関する規定の追加
6 その他の整備等

<施行日>

改正内容1 → 令和6年(2024年)1月1日
改正内容2 → 令和7年(2025年)1月1日
改正内容3から5まで → 公布の日
改正内容6 → 公布の日等

一般質問

第2回定例会の主な質問内容は次のとおりです。

スマートフォン等で読み込むことで、インターネット中継の録画映像をご覧いただけます。

6月20日(火)

熊本自民

北川　哉議員

質問1　進学支援金など制度拡充を

本市の進学支援金制度への必要性と、今後の拡充について問う。

答弁　進学支援金制度の効果検証を行うとともに、子育て世代への支援の在り方について、こども局とも連携を図りながら検討していく。

質問2　自治会などの地域コミュニティーの窮状

自治会活動維持についての所見と維持困難になった場合の本市財政や業務への影響について問う。

答弁　本市業務への支障や新たな行政コストの発生などによる他の住民サービスへの影響が懸念される。今後も、持続可能な自治会活動の実現に努める。

市民連合

山内　勝志議員

質問1　不適切保育是正のための第三者評価の推進

福祉サービス第三者評価を多くの保育所が受審するように、助成費用を拡大するとともに制度の周知を図るべき。

答弁　不適切保育是正や未然防止の観点から、さらに積極的な受審を促していく。費用助成については他都市の状況を参考に研究していく。

質問2　介護事業所におけるデジタル化の推進

デジタル化には事前相談からアフターフォローまで担う伴走支援策や、行政と介護関係者を結ぶ情報共有システムが必要。

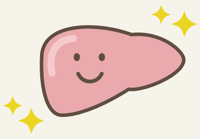
答弁　介護現場における職員の負担軽減に有効な手段であると考えることから、先進事例について調査するなど検討する。

公明党

高瀬千鶴子議員

質問1　予防できる肝臓がん

肝炎検査受検者数の推移、市民への周知、啓発促進など本市の取り組み状況は。



答弁　受検者数は平成27年度をピークに減少傾向。今後も、市民の皆さまへ肝炎検査の重要性について、あらゆる広報媒体を活用し啓発する。

質問2　こどもの居場所支援整備事業の実施に向けて

家庭や学校に居場所のないこどもたちが安心できる場所は必要。この事業の内容、スケジュール感は。

答弁　こどもの居場所では、学習支援や食事の提供、課外活動などを行う。8月開始に向け準備しており、今年度は課題や成果などを検証する。

6月21日(水)

自民党

小佐井賀瑞宜議員

質問1　積極的な財政投資による本市の経済成長策

総需要不足を補うため、政府と連動した財政投資を基軸に経済振興を目指すべきと考えるが、具体的な政策を問う。

答弁　戦略的な企業誘致やインバウンド対策、経済・観光などの土台となる交通網整備、賑わいのある中心市街地の創出などに取り組む。

質問2　新型コロナウイルス感染症対策の総括

ワクチン被害やマスク着用での同調圧力など、コロナ禍の課題は看過できない。反省を含む今後の総括の予定は。

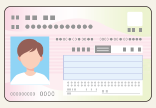
答弁　保健・医療提供体制などについて振り返りや検証を行う。新型コロナワクチン接種についても特例臨時接種が終了した時点で検証予定。

共産党

井芹　栄次議員

質問1　高すぎる国保料引き下げ、マイナ保険証の撤回を

物価高騰の中、負担の限界を超えた国保料の引き下げを。マイナ保険証[※1]はトラブル続出。直ちに撤回を。



答弁　保険料収入を増加させることで、保険料の抑制に努めていく。国に対してマイナ保険証を安心して利用できる環境整備を求めていく。

質問2　小規模事業者いじめのインボイスの中止を

小規模事業者にとってインボイス制度[※2]は死活問題。増税は絶対に許されない。10月からの導入は中止を。

答弁　インボイス制度の国への中止要請は考えていないが、事業者の不安解消のため、制度の周知や経営相談の対応を継続していく。

参政党

筑紫るみ子議員

質問1　熊本市地下水保全条例の見直しを

熊本市地下水保全条例の罰則3万円が適用される地下水の必要量を超えて過剰な採取となる具体的基準は。

答弁　採取の用途や必要量はさまざまであるため基準はないが、3万㎥/年を超える採取者には、かん養や節水の報告義務を課し採取量を公表している。

質問2　外国からの移住者に対する市の取り組み

ゴミ出しルールなど、私たち日本人の誇るべき習慣を習得して頂くための積極的な取り組みが必要では。

答弁　外国人相談プラザで、日本の習慣やゴミ出しなどの地域のルールの紹介などを行っており、今後はよりニーズに適した対応に取り組む。

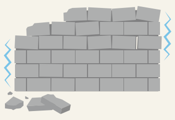
6月22日(木)

無所属議員

井坂　隆寛議員

質問1　通学路の危険なブロック塀は撤去を

地震などで倒壊の危険性がある危険なブロック塀に対し、撤去などに向けた市の対応の状況と今後の見通しは。



答弁　特に危険性が高いブロック塀のうち所有者の意向が未確認又は今後改善予定のものについて、個別訪問や文書送付により早急な改善を促す。

質問2　多様性を尊重し、世界につながる熊本市

今後の国際化のグランドデザイン[※3]についての見直し、外国人受け入れ環境の整備や強化について問う。

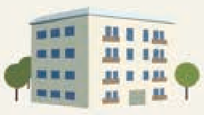
答弁　今年度策定する次期国際戦略において、多文化共生社会の推進を基本施策の柱に位置付け、外国人受け入れ体制の強化を図る。

市民連合

島津　哲也議員

質問1　市営団地入居者からの相談・要望

老朽化が進む市営団地では、入居者から改修の相談や要望が増えていると思うが、対応状況や新たな制度は。



答弁　不具合箇所の改修は今後も速やかに対応。身体的理由などで入浴困難な方への浅型浴槽改修の募集を本年6月1日より開始。

質問2　熊本市公式LINEのさらなる活用を

公式LINEは市民への情報発信源となっている。今後のさらなる登録促進に向けた取り組み状況は。

答弁　市ホームページや市政だよりにおける案内バナーやQRコード*の掲載などに加え、地域の回覧板を活用したパンフレットによる周知を図る。

＊「QRコード」は(株)デンソーウェーブの登録商標です。

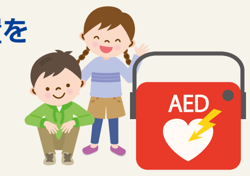
6月22日(木)

公明党　木庭　功二議員

木庭　功二議員

質問1　小中学校におけるAEDの屋外設置を

学校施設の夜間開放時や休日の部活動でも、AEDが必要時に使用できるよう、屋外設置を進めるべきでは。



答弁　屋外などにおけるAEDの管理などの課題もあるため、他都市の取り組みや学校の意見も踏まえ、設置場所や設置方法について研究していく。

質問2　福祉避難所への直接避難の実現を

一般の避難所での生活が困難な要支援者が、福祉避難所へ直接避難が可能となる仕組みを作れないか。

答弁　福祉施設管理者などと意見交換を行いながら、より良い避難につながるような仕組みづくりについて研究する。

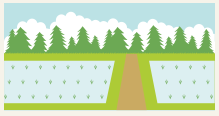
6月23日(金)

自民党　齊藤　博議員

齊藤　博議員

質問1　地下水涵養に向けた新たな取り組みを

経済発展とともに地下水採取量の増大が見込まれる中、地下水のバランスを未来に受け継ぐための取り組みは。



答弁　かん養量のさらなる増加に向け、熊本県などと連携し白川中流域などの水田湛水期間や面積の拡大、雨水浸透施設の設置促進を強化する。

質問2　食物アレルギー乳幼児の安全対策に支援を

保育所などにおける食物アレルギー安全対策への支援として、新たに保育事業費助成制度を創設すべきと考える。

答弁　国に対し、食物アレルギー対応に係る新たな給付費加算の追加などを要望するとともに、他指定都市の取り組みを参考に支援策を研究する。

市民連合　村上　博議員

村上　博議員

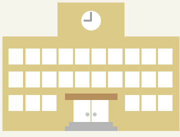
質問1　里親の「ショートステイ(※4)」事業推進

ショートステイを推進することで、委託を経験していない里親のスキル向上や人材発掘、制度の啓発につながるのでは。

答弁　ショートステイは、こどもの成長に良い影響を与え、里親の養育の質の向上にもつながることから、課題を整理し事業に取り組む。

質問2　学校施設のバリアフリー化の前倒しを

春日小学校へのエレベータ設置の前倒しを。こどもたちが、バリアフリーに触れる機会にもなる。現在の整備状況は。



答弁　春日小学校のエレベータは、校舎建て替え時に整備することとしており、今後も学校施設のバリアフリー化を計画的に進めていく。

自民党　古川　智子議員

古川　智子議員

質問1　公共交通空白・不便地域での今後の交通施策

AIデマンドタクシーは収益性、利便性、公平性、民業圧迫等の課題を整理し、他の地域へ導入を。

答弁　他の地域への導入に向け課題を整理するとともに、地域の特性や移動ニーズに沿った持続可能な移動手段となるよう検討していく。

質問2　西環状道路と熊本港に対応した企業誘致を

西環状道路と熊本港耐震強化岸壁が今後10年程で整備されることを見通し、本市西側に企業誘致の受け皿を。

答弁　幹線道路整備や港機能の強化が企業立地の促進につながると考える。新たな道路網などを考慮した産業ゾーンの位置づけについて検討する。

6月26日(月)

自民党　落水　清弘議員

落水　清弘議員

質問1　庁舎新築か改修か市民へ『住民投票』問うべき

耐震基準適合も、学者の意見が二分…、議会でも5年も結論が出ない状態だ。『住民投票』で市民へ問うべきでは?

答弁　市政における重要な意思決定にあたっては、基本的には市民の皆さまの代表である市議会との議論が原則であると考えている。

質問2　地方自治法89条改正から職員の倫理観を問う

前期4年間の議会の中でも、職員の不祥事・過失で市長は度々陳謝されている。倫理観の高揚はどうするのか?

答弁　全ての職員が、誠実かつ公正に職務を遂行できるよう、庁内での議論を進めるとともに、服務の宣誓文などを再認識する機会を設ける。

おしえて ひごまる

- マイナ保険証(※1) …… 医療機関や薬局などで健康保険証として利用できるよう事前登録を済ませたマイナンバーカード。
- インボイス制度(※2) …… 買い手が仕入に係る消費税額について仕入税額控除を受けるために、売り手から交付を受けた「適格請求書(インボイス)」の保存を必要とする制度で、令和5年10月から開始される。買い手はインボイスを入手しなければ仕入税額控除を受けることができない。
- グランドデザイン(※3) … 壮大な図案、設計、着想。長期にわたって遂行される大規模な計画。
- ショートステイ(※4) …… 保護者の疾病などの事由で、家庭においてこどもの養育が一時的に困難になった場合などに、施設などにおいて一定期間、こどもを養育するもの。

可決された意見書

市議会では、国会または関係行政庁に意見書を提出することで、議会としての意思を表明します。第2回定例会では、6件の意見書が可決(内5件が全会一致)されました。

発議第 7 号	学校給食費無償化の早期実現を求める意見書について
発議第 8 号	地方消費者行政に対する財政支援(交付金等)の継続・拡充を求める意見書について
発議第 9 号	再審制度の議論促進を求める意見書について
発議第10号	保育所等保育施設の職員配置基準改善を求める意見書について
発議第11号	義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書について
発議第12号	特別支援学校・学級の教員増員を求める意見書について

※発議第7号～11号は、全会一致で可決されました。

主な議決結果

各議員の賛否については、熊本市議会ホームページの議員名簿をご覧ください。

議案番号・件名	自民党	熊本自民	市民連合	公明党	共産党	参政党	無所属議員			議決結果
議第101号　令和5年度熊本市一般会計補正予算	○	○	○	○	×	×	○	○	○	可決
議第108号　熊本市税条例の一部改正について	○	○	○	○	×	○	○	○	○	可決

分科会・委員会の審査概要

予算決算委員会から議案の審査を分担した各分科会と部門別に行われた各委員会の審査の概要は以下のとおりです。

総務

●小島河川防災センターの改修設計経費

小島河川防災センター改修の早期完了を期待するとともに、改修後は、地域と連携して防災目的以外にも柔軟に利活用できる施設になるよう努めてもらいたい。

●次期熊本市総合計画の策定

次期総合計画の策定にあたっては、原案作成の際や外部審議会の内容も含め、議会へ丁寧な説明を求めたい。

教育市民

●くまもとポイント事業

本事業が、自治会加入者の増加や、地域コミュニティの活性化につながる施策になるよう鋭意取り組んでもらいたい。

●熊本市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正

教職員における、今回の休暇取得期間の見直し効果の検証結果を、適宜議会へ報告してもらいたい。

厚生

●こどもの権利サポートセンター開設準備経費

こどもの権利サポートセンターは、こどもや保護者が気軽に相談できるよう、学校を含む相談ルートの複線化が目的であるため、センター単独での対応を希望される場合などには相談者の意向に沿った解決策を講じてもらいたい。

●社会福祉施設等物価高騰対策緊急支援事業

本事業について、給付対象の要件を含め対象事業者に広く周知してもらいたい。申請手続きについては、事業者の負担軽減に向けた取り組みを求めたい。

環境水道

●上下水道事業の予算繰越

予算額に対する繰越額の割合が毎年度高い状況にあるため、事前の計画策定や関係者との協議などを丁寧に行い、繰越額の縮減に努めてもらいたい。

●有機フッ素化合物への対応

市民生活の不安解消に向け、対策プロジェクトチームにおいて原因究明と対策に取り組むとともに、調査結果や国などからの情報を市民にわかりやすく積極的に発信してもらいたい。

経済

●熊本港利用促進トライアル事業

半導体関連企業などによる熊本港の利用拡大を見据え、水深が十分に確保できるよう、岸壁整備に関して、県と連携した取り組みを求めたい。

●農地利用効率化等支援交付金事業

国が事業採択を決定する本事業は、大規模農家がより支援を受けやすい制度となっていると思うので、中小規模農家も広く支援が受けられる仕組みとなるよう求めたい。

都市整備

●市電路線延伸調査関係経費

コロナ禍により議論を中断していた事情を鑑み、この間の公共交通を取り巻く状況の変化などについて、まずは、議会への丁寧な説明を求めたい。また、今定例会に本経費が計上されたことについては、拙速の感が否めない。

●バス・電車100円の日

本事業の効果検証にあたっては、ICカード利用者に加え、データ収集ができない現金払いの利用者に対しても、SNSなどを活用したアンケート調査を実施してもらいたい。また、調査結果については、議会への報告を求めたい。

予算決算委員会の審査概要

全議員で構成する当委員会で、令和5年度補正予算及び関連議案について審査を行いました。質疑の詳細は、熊本市議会ホームページの会議録等をご覧ください。

締めくくり質疑（7月4日）

令和5年度 熊本市一般会計補正予算　・指定管理者制度　・新型コロナウイルスワクチン接種経費

市議会からのお知らせ

第3回定例会は、9月4日(月)～9月27日(水)

詳しい会議日程は熊本市議会ホームページをご覧ください。

★熊本市議会公式Instagram(インスタグラム)はじめました！

令和5年6月23日より「Instagram(インスタグラム)」において、熊本市議会公式アカウントを開設しました。議会に関する取り組みなどを投稿していきますので、ぜひ「フォロー」をお願いします。また、「Facebook(フェイスブック)」についても随時、議会情報を発信しております！

Follow me !

熊本市議会インスタグラム

熊本市議会インスタグラム
https://www.instagram.com/kumamoto.shigikai

熊本市議会フェイスブック
https://www.facebook.com/kumamoto.shigikai

★傍聴についてのご案内

本会議を傍聴希望の方は、本会議の開催される日に議会棟5階、受付にお越しください。なお、傍聴される場合は、手洗いや手指消毒の新型コロナウイルス感染症対策にご協力をお願いいたします。

★インターネット中継をしています

定例会、臨時会の本会議及び予算決算委員会は、熊本市議会ホームページで生中継・録画中継を行っています。また、委員会は、無料動画配信サービス(YouTube)にて配信しています。詳しくは熊本市議会ホームページをご覧ください。

★点字・音声版を発行しています

希望される方は、下記の議会局までお電話いただくか、必要事項(住所・氏名・電話番号・点字か音声のどちらを希望するか)を記載の上、メール・FAX・郵便にてご連絡ください。

★会議録の閲覧ができます

平成3年以降の定例会・臨時会会議録及び平成15年5月以降の各委員会会議録を熊本市議会ホームページに掲載しています。それより以前の分については、議会図書室等で閲覧することができます。

★皆様のご意見をお寄せください

市議会だよりをさらに良いものにしていくためにご意見・ご感想を募集しております。

送付先：下記の議会局までお願いします。

編集後記

議会広報委員会（10名）

島津哲也委員長　伊藤和仁副委員長　高本一臣委員　山内勝志委員　古川智子委員

中川栄一郎委員　松本幸隆委員　木庭功二委員　菊地渚沙委員　村上麿委員

いつも市議会だよりをご覧いただき、誠にありがとうございます。広報委員のメンバーは、今年4月の統一地方選挙で一新いたしました。よって、新たなメンバーによる、新たなアイデアで、今後も市民の皆さまに分かりやすい、議会の情報発信に努めてまいります。広報委員一同、何卒よろしくお願い申し上げます。

伊藤 和仁 議会広報副委員長

発　　行／熊本市議会
編集・文責／熊本市議会広報委員会

〒860-8601 熊本市中央区手取本町1番1号
TEL.096-328-2684(議会局政策調査課)
FAX.096-324-3284
電子メール
gikaiseisakuchousa@city.kumamoto.lg.jp